



家庭学習は、学校で学んだことを復習して確実に身につけたり、自分から学習する習慣をつけたりするために、とても大切なものです。小学校でのよりよい家庭学習の習慣化に向けて、この手引きをご活用ください。

家庭学習を習慣化するためのポイント

- 1 学習する雰囲気を作りましょう。
 - 学習する時間を決めましょう。その時間は、テレビを消したり、お菓子を片付けたりなど、大人の協力が必要です。何かをしながら学習をするという「ながら学習」はやめましょう。
 - 身のまわりを整頓し、マンガなどの気が散るものは近くに置かないようにしましょう。
 - テレビやゲームの時間を決め、約束を守らせるようにしましょう。
- 2 がんばりを認め、励ましていきましょう。
 - できたことを褒めることで、やり遂げたという気持ちを高めていきましょう。「よくできたね。」「きれいに書けたね」「いい姿勢で書いているね」など、良いところを伝えましょう。
- 3 規則正しい生活のリズムを作っていきましょう。
 - 早寝早起きをする、朝ご飯をしっかり食べる、朝の排便をする、次の日の時間割や持ち物を、前日のうちに自分でそろえるなど、規則正しい生活をおくらせるようにしましょう。
- 4 家族のふれあいの機会を増やしましょう。
 - 「本を読んでいるときに、横で聞いてあげる」「勉強がわからないとき、教科書と一緒に調べてみる」など、家庭学習をしているときに家族のふれあいの機会を設けてみましょう。
 - 買い物や手伝いなど、家庭ならではの学びの場を工夫してみましょう。



◆学習時間のめやす◆ 学年×10分以上を目安にしましょう。

1年生…10分以上
2年生…20分以上

3年生…30分以上
4年生…40分以上

5年生…50分以上
6年生…60分以上

※学習時間はあくまでも目安です。学習する内容を理解するまでの時間はお子さんによってちがいますので、様子を見ながら決めましょう。大切なのは、毎日少しでも机に向かう習慣をつけることです。



◆こんなところも注意して見てください◆

- プリントに氏名(名字と名前)を書かない。書いても乱暴な書き方である。
…宿題のやり方自体も乱暴な場合が多いです。
- 答え合わせをしっかりしていない(間違っても正答を書かない、一つひとつ○をするのではなく、1枚全部に1つ○をするだけである。) …答え合わせをしても、次の学習につながりません。
- わからない問題があっても、空欄のまま提出している。
…そのままにせず、先生でも家の方でもよいので、声をかけるよう伝えましょう。
- 宿題をやっても、学校で提出しないため、家やカバンの中にプリントがたまっている。
…必ず提出する習慣をつけましょう。

宿題のやり方の質を高めていくことが、力をつけていくことにつながります。

家庭学習の内容(例)

- 1 学校からの宿題
 - ・漢字や計算の練習、プリント、音読、日記など。これをしっかり行うことが基本です。
- 2 自主勉強・・・学年の様子に応じて取り組みましょう。



【国語】漢字練習、意味調べ、全文書き取り、読書、作文など

【算数】計算練習、ドリル、百ます計算、教科書の応用問題など

【社会・理科・生活など】勉強した内容に関係することを本や辞書などで調べるなど
・授業の予習や復習、テストのやり直し、市販のドリルや問題集に取り組むなども良いでしょう。